



年 組 名前

道新 ワークシート

踊って遊んで

フィリピン学ぶ

札幌で児童交流

他国の文化を学ぶ体験プログラム「マブーハイ（ようこそ）！JICA（よつこそ）！JICA子ども探検隊！めざせ！フィリピンマスター！」が2日、札幌市白石区の白石区民センターで開かれ、札幌や岩見沢などの



長い棒に挟まれないようにステップを踏む、フィリピンの「パンブーダンス」を体験する参加者

小学生18人がフィリピンの文化について学んだ。

国際協力機構（JICA

A）北海道が主催し、国や文化などテーマを変えながら毎年夏に開催している。

参加者は北大の留学生ら5人のフィリピン人と一緒に、フィリピンの写真を見ながら現地の生活などを学んだ。その後、2本の長い棒に挟まれな

いようにステップを踏む「パンブーダンス」や、目隠しをしてお菓子の袋を棒で割るフィリピンの遊びを体験し、交流を深めた。

参加した札幌市豊園小5年の A さんは、「海の上に家が建っているのにびっくりした。フィリピンに行ってみたい」と楽しそうに話した。（石川孝子、写真も）

2024年 8月6日(火) 朝刊 札幌市内版 15ページ (記事は再編集しています)

① 体験プログラムの参加者は、どのような活動を体験しましたか。

② 外国の文化を知ることには、どのような良さがあると思いますか。

③ 外国の方に日本の文化を紹介するとしたら、どんなことをしますか。